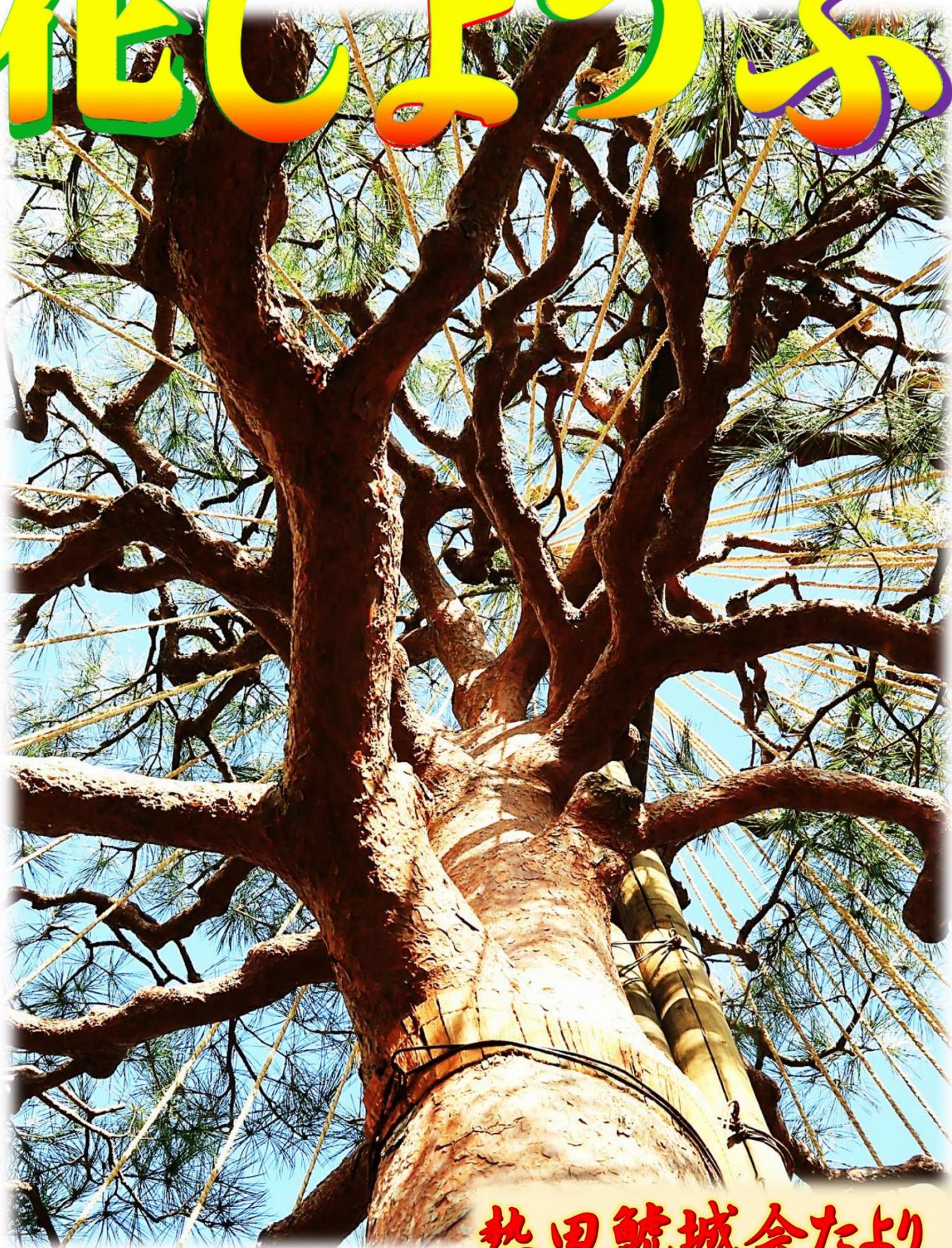


第44号 2023年3月号

花しょうぶ



熱田駄城会たより

目次

◆ この 1 年を振り返って -----	3
◆ 観劇会「雷鳴座」(中学校区担当行事) & 第 21 回グラウンド・ゴルフ交歓会 -----	4
◆ 鶴舞公園クリーンキャンペーンに参加して ----- & 热田区区民まつりボランティア -----	5
◆ 鮎城会講演会 林与一さんをお迎えして-----	6
◆ 第 17 回趣味の作品展(热田生涯学習センター祭り) -----	7~17
◆ 16 区フェスティバル -----	18
◆ 堀川清掃大作戦 & 大宝学区自主クリーンキャンペーン -----	19
◆ 37 期生地域ミーティングに出席して ----- & 100 歳のお祝い -----	20
◆ 船頭平河川公園で船旅を楽しむ -----	21
◆ ハイキング同好会(愛知池～愛知牧場) -----	22
◆ 热田 M&L 同好会 -----	23
◆ 健康麻雀同好会、ゴルフ同好会、热田・歌声会 -----	24
◆ 福祉団体への寄付金・タオル・雑巾の寄贈 & 水質環境調査に参加して -----	25
◆ 令和 5 年新年懇親会の開催報告 -----	26
◆ はじめての折り紙講習会 & 福祉会館作品展 -----	27
◆ 編集後記 -----	28

表紙 白鳥庭園の雪吊り

写真撮影 玉利 繼男



令和 5 年新年会 賀城園にて

この1年を振り返って

熱田鯨城会会长 橋本 芳樹



新年を迎え1月20日の新年懇親会も無事に終えることが出来、
昨年は納涼会を皮切りに中央市場見学、中学校区の大衆演劇鑑賞、
グラウンド・ゴルフ、生涯学習センター祭りへの参加、16区フェスティバル、
及び各同好会の活動など各方面の活動が出来ました、
これも皆様の活躍の賜物です。

残念ながら中学校区の大高酒蔵見学は酒蔵の都合で中止になり、
又心の絆創膏も中止となりました。

残すはウイメンズマラソンのボランティアと花しょうぶ44号の発行のみとなりました。

今年度も相変わらずコロナの感染は7波、8波と
猛威を振るいましたがコロナに対する付き合い方も少し覚え、

感染対策をしながら4月以降、熱田鯨城会の活動を何とか行
うことができました。

これも役員の方々はじめ会員の皆様のご協力のおかげです。

熱田鯨城会の特徴としては会員数の少なさはあるものの

会員相互の和気あいあいとしたまとまりの有るところが

誇りだと思います。

我々高年者は社会の第一線から退き、ややもすると
無為に、残りの人生を過ごす可能性があります。

ところが鯨城学園と出会い卒業の後は熱田鯨城会なる
集まりが用意され、そこで新しい仲間と共に
ボランティアに又色々な同好会にと新たな活動の場が
用意されていたのは幸運でした。

そのお陰で今、社会をにぎわしているフレイルなる
状態に陥る事もなく、鯨城会における活動とそれに
伴う相互のコミュニケーションが我々を身体的にも
精神的にも元気にしていて呉れていると思います。



観劇会[雷鳴座]（中学校区担当行事）

拠点幹事 都筑正実

★当日の様子

- ・2022年9月22日(金)、午後12時30分より、15名で大衆演劇を鑑賞しました。
- ・会場の雷鳴座までは、日比野駅より北西に斜めの道を利用すれば10分ほどの距離でした。
- ・熱田区鯿城会より、一人当たり300円の補助をいただくことができ、2~3列目の良い席を得ることができました。
- ・希望者には、1500円で幕の内弁当が配されました。お茶付きでお値打ちな弁当でした。
- ・約120分。あっという間に終演となりました。内容は毎回私たちの年代を対象としているように感じます。詳しくは参加された方からお聞きください。(熱田鯿城会ホームページもご覧ください)
- ・出演した一座には、熱心なファンがいました。

私たちの前に座っていた若い女性は、淡路島より、わざわざ、日帰りで、



日比野まで お一人で応援に来ていました。すごいですね。

★最後に、参加人数の変更・お弁当の手配・座席の確保など、連日劇場まで出向きご準備していただきました
稻生様にお礼申し上げます。



第21回 グラウンド・ゴルフ交歓会

2022.10.26(水)庄内緑地公園で鯿城会のグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

コロナ禍の影響で3年ぶりの開催になりました。熱田鯿城会からは8名の選手が参加しました。

鯿城会の伊藤明さん(熱田鯿城会)が実行委員を努められ
マイクロフォン片手に大きな声がグラウンドに響きます。
腕に自慢の選手の皆さんのがグラウンドいっぱいに広がり熱い戦いを繰り広げました。



戦いの前に勝ちどき拳げて大会に挑んだ熱田鯿城会の
皆さんの成績は如何でしたか?
何よりも晴天の下で伸び伸びと楽しんだ事が一番の成果であったと思
います。来年も出来るといいですね。選手の皆さん応援の皆さん、お疲れ様でした。



(編集部)

鶴舞公園クリーンキャンペーンに参加して

33期 アクティブ福祉 平野雅美

10月1日(土)名古屋市の最高気温32度予想の快晴無風の下、

鶴舞公園クリーンキャンペーンは行われました。

我々の熱田鯨城会は、Dブロックで、中川、南、守山の各鯨城会と一緒にしました。

34期、37期の現役の学生を交え各区15名前後の人員と思われました。

守山区の朝比奈幹事の開会の言葉、ブロック長として突然平野の挨拶の後、

緑化センターの若い女性の山田さんが公園の説明写真を持って紹介されました。

担当幹事から本日の注意事項の伝達の後、各担当地区に分かれ清掃活動は始まりました。

あまり目立ったゴミは少なく、ほぼ担当地区を回ってもゴミ袋の中の収穫は少しだした。

清掃作業終了後、緑化センターの横の集積場にゴミを分別した後、熱田区の今回参加の鯨城学園の現役学生と



在校生の皆さん

交流しました。

参加いただいた6名の方の自己紹介後、我々鯨城会のメンバー9名も各自紹介し、熱田鯨城会との、今後の繋がりができるようお願いしました。

おかげで、和やかな雰囲気の下解散することができました。



熱田区区民まつりボランティア

10月9日(日)、3年ぶりに熱田区区民まつりが白鳥公園において「にぎわい秋まつり」と題し、盛大に実施されました。

会場は、本部ステージを中心に行く車ゾーン”“キッズゾーン”“にぎやかゾーン”に分かれ、子供連れのご家族を中心に一日中、たくさんの来場者でにぎわいました。当日の入場者は、13,000名でした。

熱田鯨城会は、“にぎやかゾーン”内、街道宿場市の横、「ごみステーション」ブースで、ごみの分別の案内、整理をしましたが、何度もビニール袋を入れ替えるほど、ごみが集まりました。

お手伝いは午前6名、午後5名(計11名)が参加し、分別が徹底されました。



「ごみステーション」ブースには、多数の会員の皆様が、ご家族とご一緒に訪ねてください、嬉しいひとときでした。

中でも、伊藤正さんは白鳥庭園の案内ボランティアをされ、伊藤正人さんは、「あつたロコモ予防大使」のお世話役として、ステージ出演されました。また、稻生雅子さんは、雷鳴座のお練りの先導をされました。その活躍は、熱田鯨城会会員として誇らしく思いました。素晴らしい一日となりました。



(編集部)



鯢城会講演会

林 与一さんをお迎えして

32期国際B 村松康子

10月18日(火)13時30分から3年ぶりの講演会が開催されました。コロナの関係で延期され今回も鯢城会会員限定でした。10分前に注意事項のアナウンス(一人置きに座りその席番を書いて提出、撮影は自分の席からのみOK等)その後細野会長より挨拶がありました。



定刻に音楽が流れ幕が開いて袴姿で扇を持ち6分間「信長」を踊られました。さすが、背筋はピーンとして踊りも切れがあってとても80歳とは思えない立ち居振る舞いがステキでした。

踊りの後イス席が設けられ座られてお話をされました。開口一番にご自分のお名前を言われ(アナウンス時に間違えられたので)また、名古屋は好きだと。戦時は岡山に疎開し、それから京都に移られ、お父様は戦死されたそうです。歌舞伎役者のお祖父様の関係で初舞台、それは気持ちが良かったそうで、役者の世界で生きる事を選択されました。

和楽器もいろいろ覚え、日々稽古づけて大変。また、長谷川一夫氏に内弟子入り、親・師匠として、とてもうるさく躾などあらゆることを良い意味での踏み台として学ばれたそうです。

1964年(前の東京オリンピックの年)NHKの大河ドラマ「赤穂浪士」の出演依頼を受け何回も登場したそうです。最終回与一氏が最後を飾ったような感じ?私も見ていましたが、全く出演されていた記憶がありません。すみません。

15分の休憩のあと美空ひばりさんと5年間コンビを組まれて、一年の内年末年始2日しか休みが取れなかった程の大ヒット。

その頃のご自分のことをとても短気で生意気だったと言われました。

今、心にある言葉は稻盛和夫氏の座右の銘「謙虚にして驕らず」だそうです。

最後に10分程質疑応答がありました。

・体力維持については、正座・片足立ち・1万歩以上歩くこと。

・自分の人生にこの人一人と言われたら、長谷川一夫氏。

・どの位置に立てばいいのか自然に身に付いているのでまわりの方からやり易いといわれる。

・このような講演会を引き受けるのもボケ防止のため。

お話は立て板に水の如くで、お聞きしながら本当に大スターなのだということを改めて知りました。

ご自分の人生を振り返りまた、この先の進む方向を見ながら語られ、2時間があっと言う間でした。

最後は花束贈呈、拍手で終わりました。

私個人としては、もう一度踊りを見せてくださるともっとうれしかったのですが…。

また機会があればお話を聞きたいと思います。ありがとうございました。



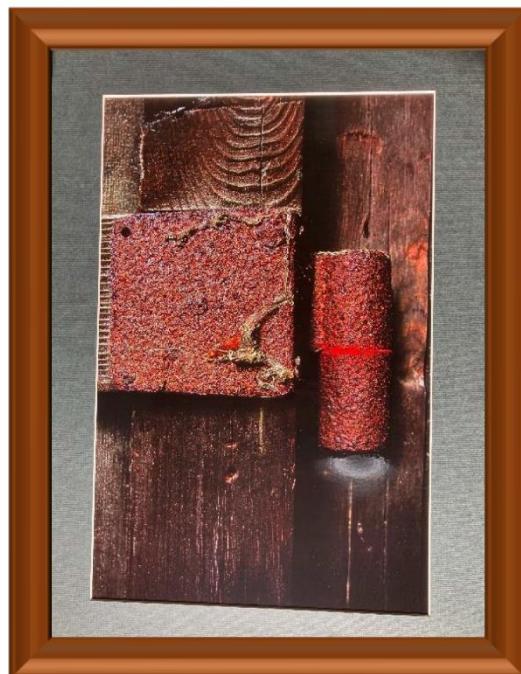
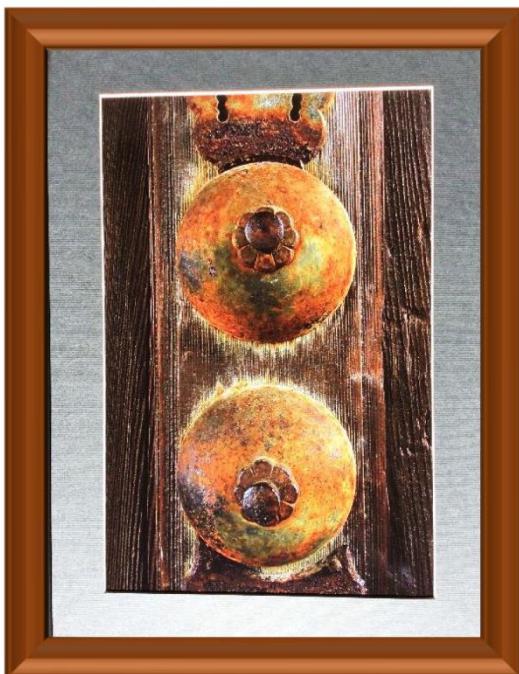
第17回 趣味の作品展

令和4年11月5日(土)、6日(日) 晴天の下、熱田生涯学習センター祭りが開催されました。市会議員様、各区鯉城会関係者様はじめご記帳いただいた方 162名でした。

3年ぶりに「土鈴・絵馬の絵付け」も復活しました。

初めての試みとして「ぬりえ」梶原さんを講師に迎え、折り紙で「独楽、つまようじ入れ」の作成、「しおり」を来場者へのプレゼントとしてお配りしました。

ロボットの「鉄腕アトム」とおしゃべりができたり、盛況のうちに幕を閉じました。



写 真 鎌・渋・寂
sabi/shibu/sabi

20期 環境 服部繁一



写 真 ひまわり (A)
北杜市明野町
24期 文化B

ひまわり (B)
北杜市明野町
藤堂真司人



写 真 坂のある町

29期 生活 A 玉利繼男

表 裏



写 真 薫風-庭園茶会

涼風-七夕飾り

29期 園芸 伊藤 正



写 真 空、繋がる

① 白鳥公園

空、繋がる

②ノイシュバンシュタイン城

32期 國際 A 佐久間眞



写 真 別れの予感

32期 環境 伊藤 明

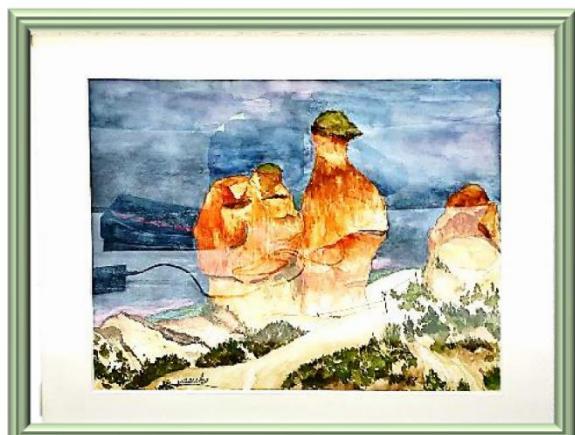
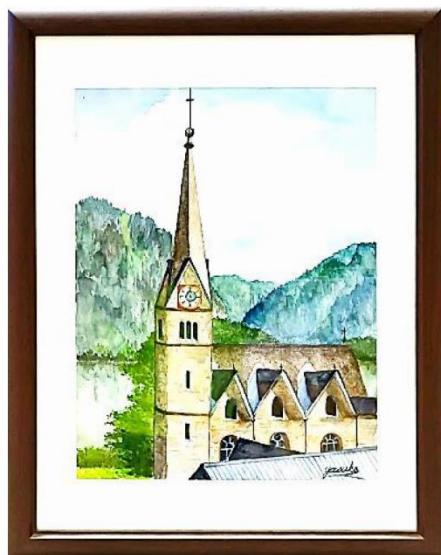
熱田まつり



写 真 円 窓

32期 地域B 橋本芳樹

空 窓



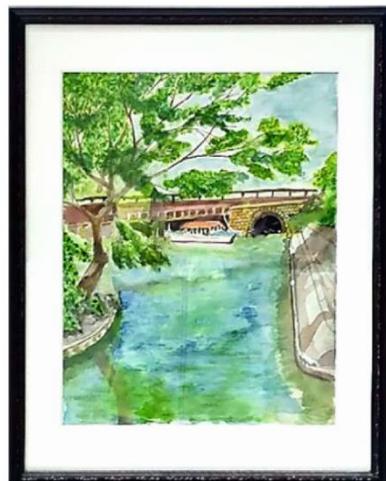
水彩画

湖畔の教会

24期 地域 柴田泰子

夕暮れのカッパドキア





水彩画 「はまぐりの ふたみにわかれ
行く秋ぞ」芭蕉 大垣水門川…

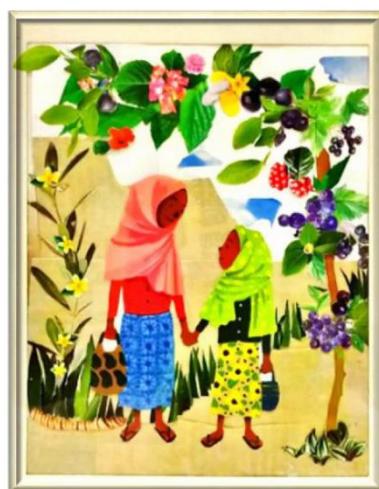
荆棘(けいきよく)馨る



伊勢型紙 秋好中宮一源氏物語
21帖より

切り絵 2020 東京オリンピック
聖火リレー 桂浜

30期美術 磯部真弓



貼り絵 なかよし

31期文化A 岡山登美枝



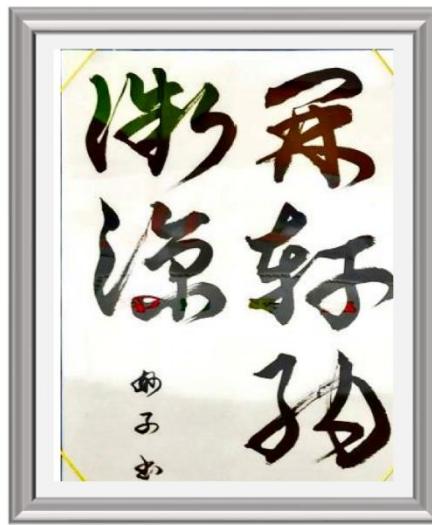
ロボット 鉄腕アトム

33期アクティブ 平野雅美
福祉



行書

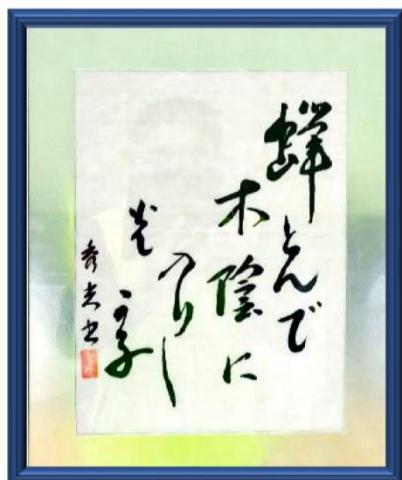
開軒納微涼



草書

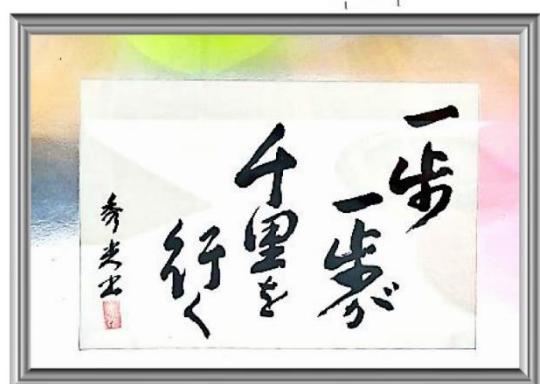
開軒納微涼

29期生活 A 小池妙子



書

俳句



詩文

24期陶芸 後藤秀光



パソコン

ペイント

春



秋

31期陶芸 九澤康雄





1
水遊びは
楽しいね！



2
矢はどこへ
飛ぶの？
大丈夫？



3
楽しい
宴になるね！



塗り絵

4
みんなで
サル君を
追いかけろ！

鳥獣戯画

名場面なぞり絵 5点
30期国際B 寺田美代子



5
大丈夫かい？
ひっくり
カエル君！



陶芸

花瓶5点 (正多面体)
31期陶芸 梶原典子

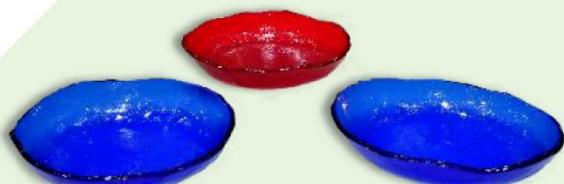




キーホルダー5点
クリスタル

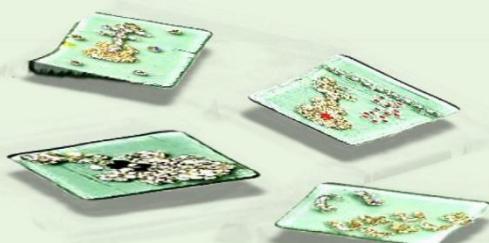


電気スタンド 3台



赤青小鉢 3点 12cm
クリスタル

赤白皿 1枚 18cm
クリスタル



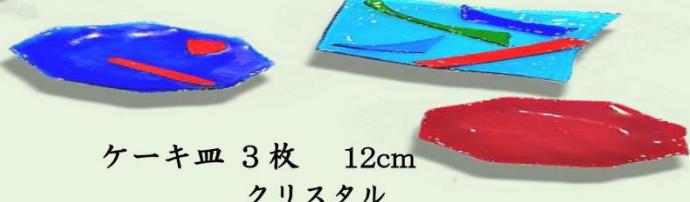
文鎮 4点
クリスタル



電気の紐



箸置き 6点
クリスタル



ケーキ皿 3枚 12cm
クリスタル

置き物

26期国際 佐々野富美子



チュニック 1点
(きものリメーク)

洋 服

上下服 3点 (きものリメーク)

25期生活B 小山田節子



七宝焼

落葉樹

31期地域A 村瀬順子

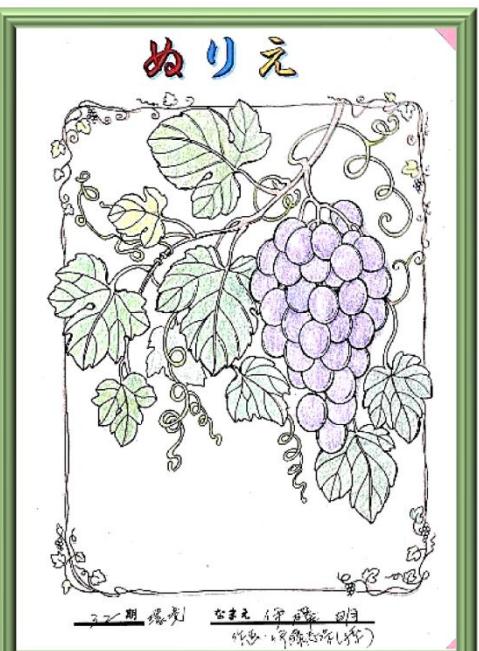
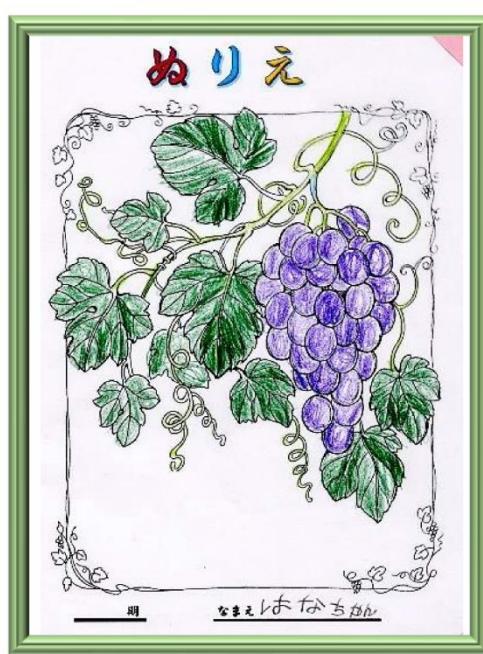
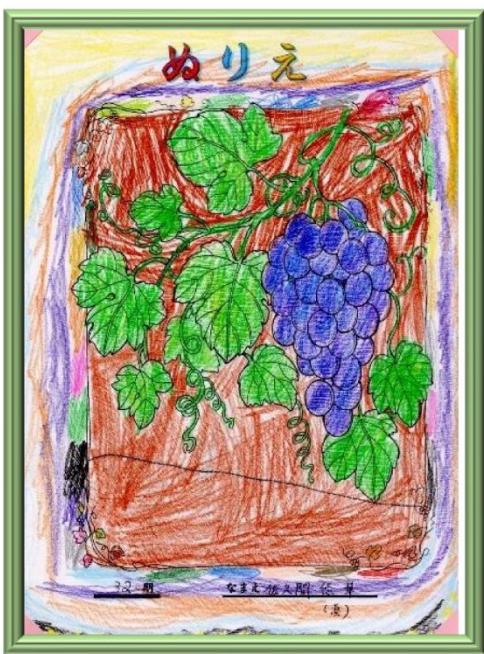
手 芸

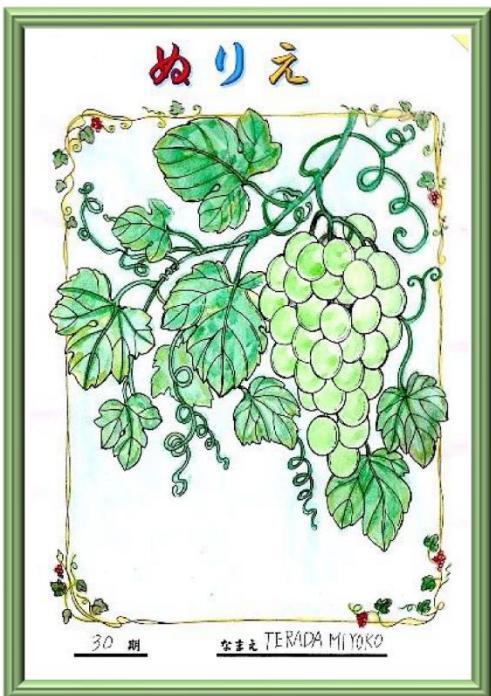
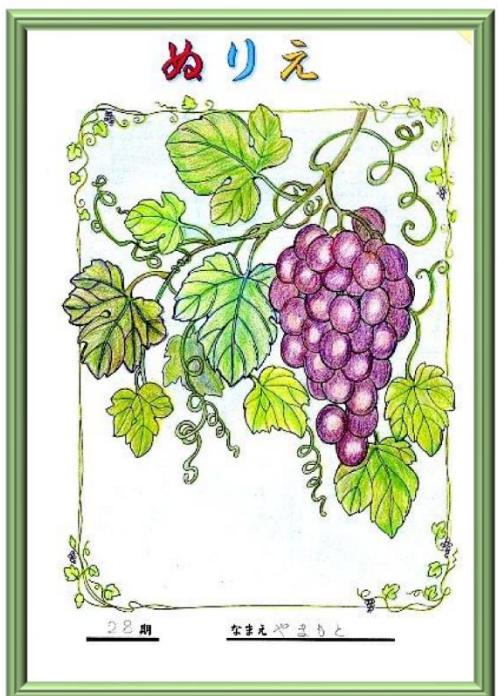
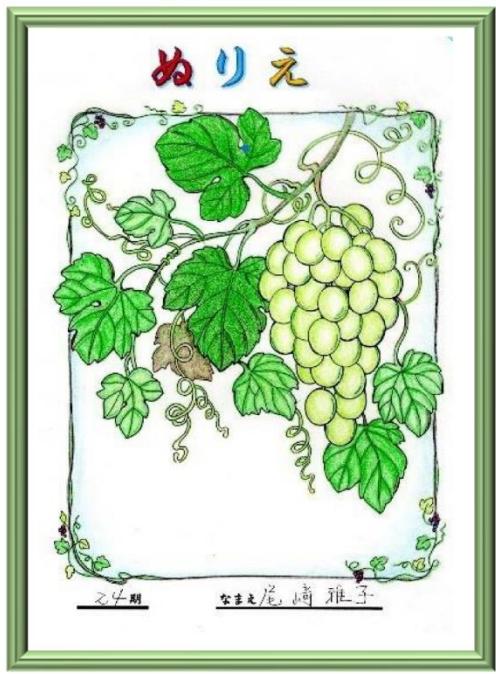
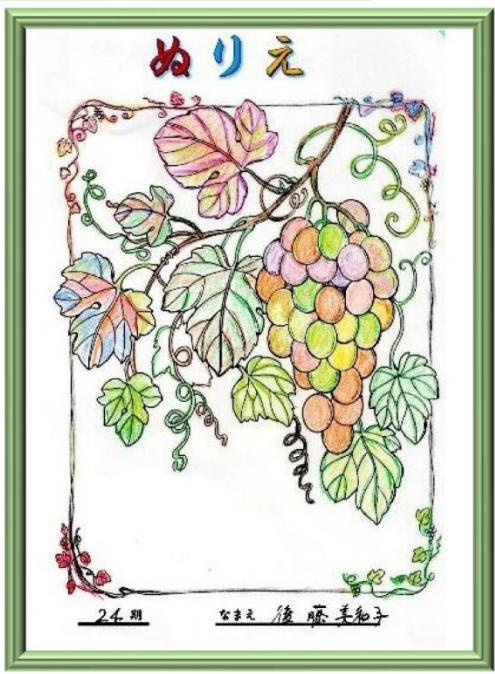
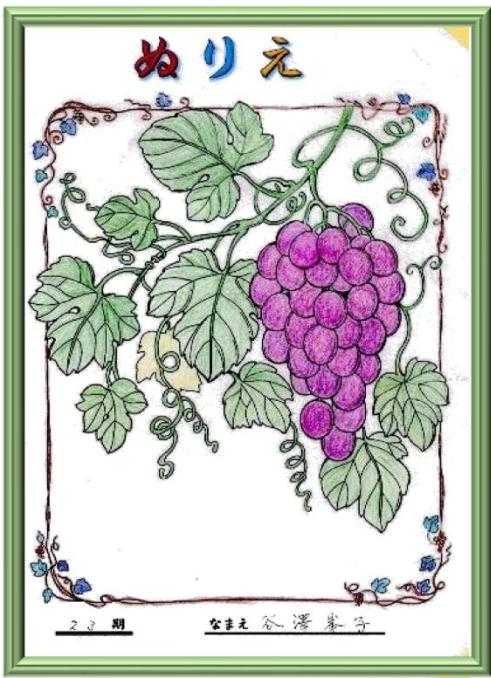
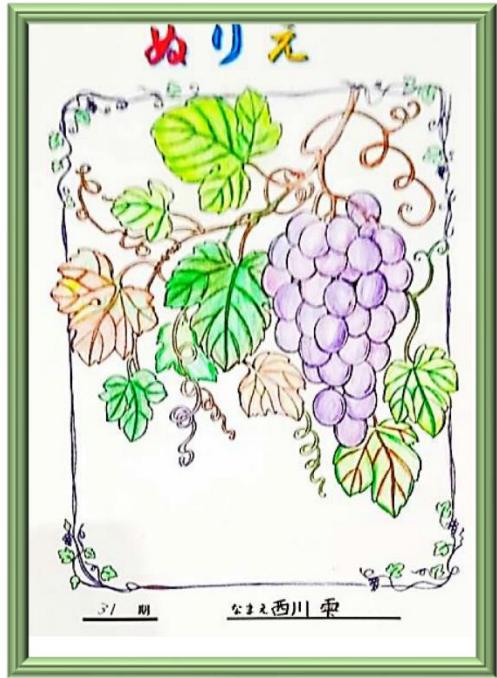
31期 地域B 九澤まち子

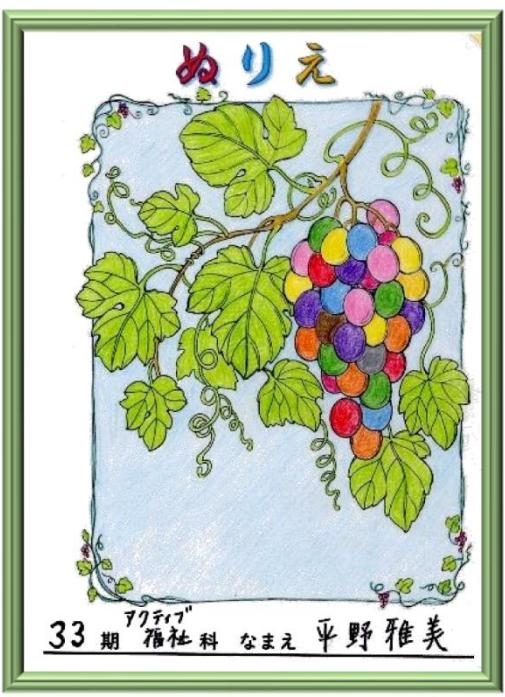
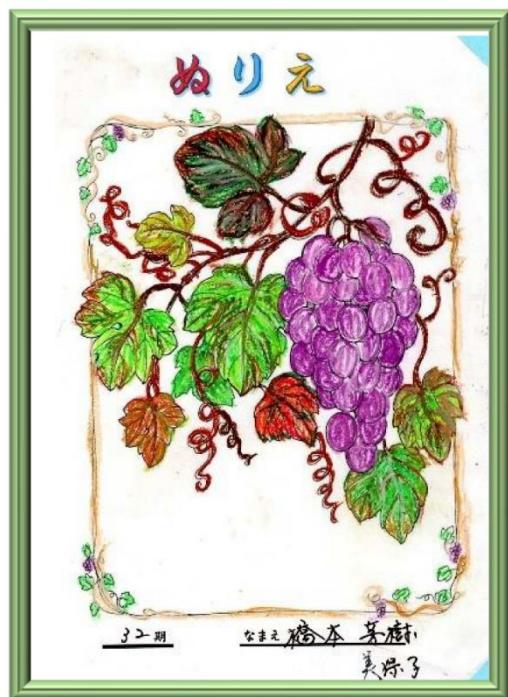
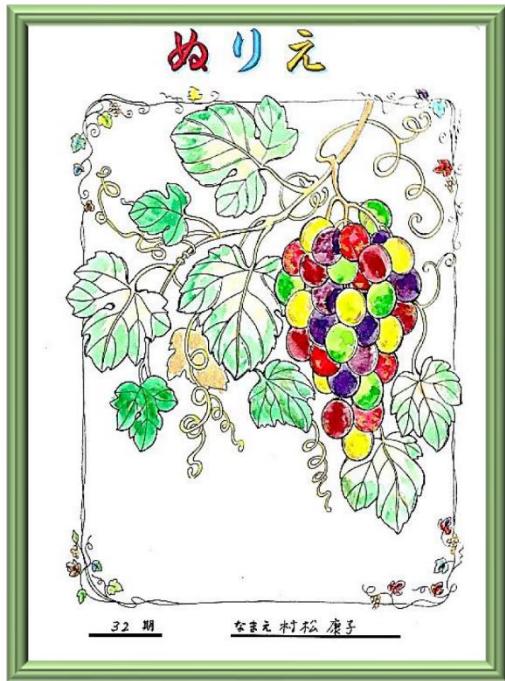
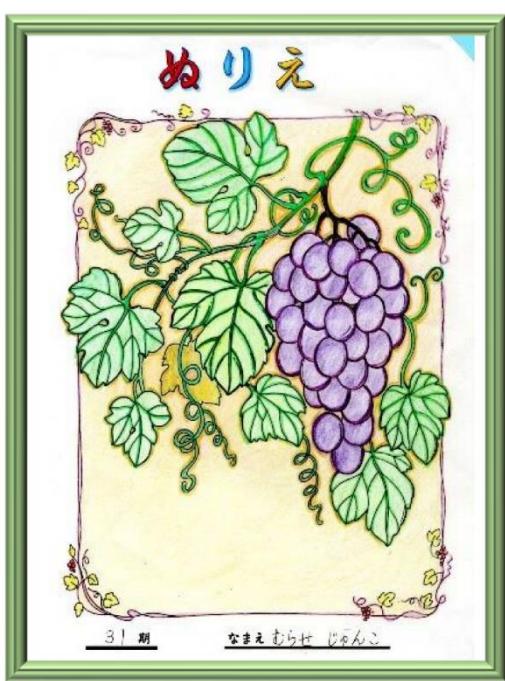
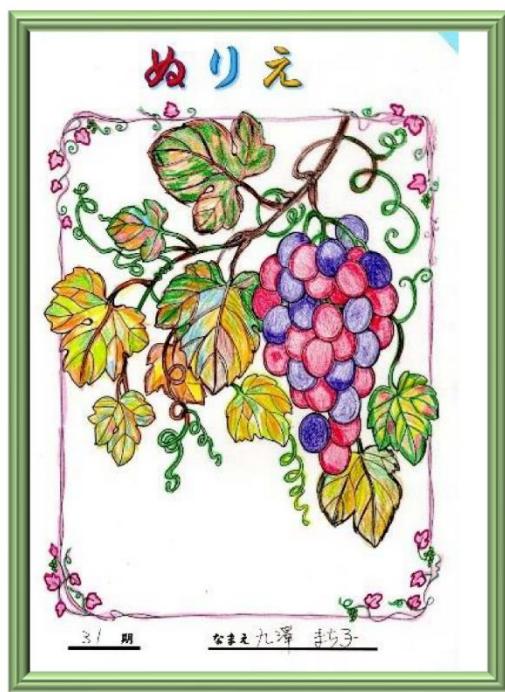
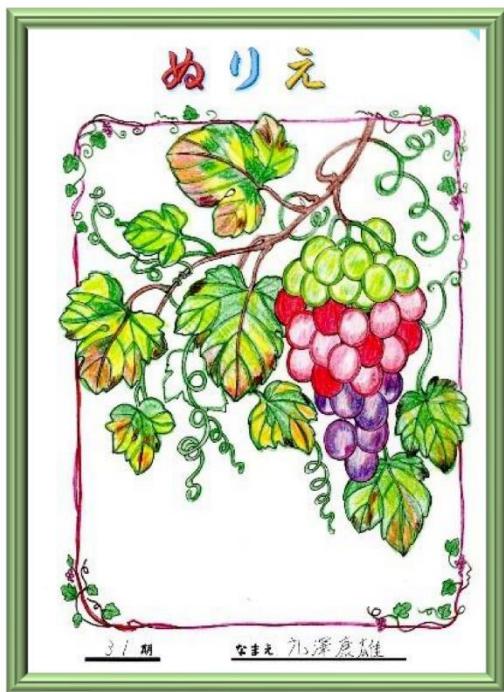


ぬりえコーナー

熱田生涯学習センター
祭りの、趣味の作品展に
ぬりえコーナーを設け
皆様より応募頂いた
作品を展示しました。
応募作品は、会員又は、会員
の家族といたしました。









16区フェスティバル



33期アクティブ福祉 平野雅美

11月17日木曜日、長引くコロナ禍のなか、3年ぶりに16区フェスティバルが行われました。

会場は東スポーツセンターで、総員420名の16区の鯉城会会員が集まりました。

熱田鯉城会は、21名の参加でした。全員マスクをして、

消毒をして、できるだけ密にならないように対策を取りました。

競技は4種目、4チーム(4区)ごとの対戦で、

得点は、1位から20・15・10・5の各得点の合計で勝利を競います。

最初の競技は、負けるが勝ちの「ジャンケンポンゲーム」、

勝気の強い我が熱田鯉城会チームは、負けることができず、20人の

参加で3人しか負け残ることができずにこのゲームは3位に終わりました。



2つ目の競技は「カニさん横歩きボール運び」、16名が参加で、2人1組で2本の棒にバランスボールを乗せ、リレーを行いました。さすがチームワークと運動神経の良さで、断トツの1位を奪い取り、午前中は終了です。

お昼は各自持参のお弁当をいただき、時間の余裕もあったので、「16区フェスティバル」の横断幕の下で記念写真を撮りました。



午後の最初の競技は「輪投げ」です。9名の精鋭が奮闘し、

見事高得点をあげましたが、同組に驚異的な輪投げの

天才が中川区に居たため、2位になりました。

この時点で全体の3~4位でした。

最後の競技、ファイナルゲームは恒例の「玉入れ」です。

16名の勇士が赤い玉を必死に投げ入れ、

正味1分間の戦いに勝ち上がりました。

終わってみれば見事な逆転で、3チーム同着ですが1位優勝となり、場内アナウンスの発表で、大きな歓声と拍手が沸き起こりました。熱田区の総得点は65点でした。

見事、熱田鯉城会のチームワークが発揮された大会となり、

前回に続き、2連続優勝の運びとなりました。

疲れも一遍に吹き飛び、帰りは足も軽く、片付けをしました。

参加可能な方のみ、有終の美を祝う各自払いのお茶会を

金山のホテルで一服し、各自帰路につきました。

アクシデントもなく終了し、大会は成功裡に終わりました。

お疲れ様でした。



2022/11/17 14:11

堀川清掃大作戦

澄みきった秋晴れの中、11月5日(土)10時より3年ぶりに堀川清掃大作戦が開催されました。拠点地の白鳥橋堀川公園に、堀川と生活を守る会・鯉城学生・区鯉城会の総勢29名が参加。うち学生は7名、熱田鯉城会は12名でした。



白鳥橋を南北に分かれ、熱田記念橋～大瀬子橋までの両岸を紅葉した景色などを楽しみ、1時間ほど歩き、「ゴミが少ないね。」と言いながら無事集合場所に戻りました。
みなさんお疲れ様でした。



(編集部)



大宝学区自主クリーンキャンペーン

12月3日(土)晴天の下、年末恒例大宝学区自主クリーンキャンペーンが行われました。参加者は総勢90名余、熱田鯉城会からは23名が参加しました。



熱田区長挨拶から始まり、学区連協会長の出発宣言で西町公園を出発。「地域ゴミ活動の啓発アピール」、「ペットの適正な飼い方の普及啓発」キャンペーンとして西町線コジマ×ビッグカメラ熱田店前交差点を北進して日比野交差点まで、江川線を南進して西郊通り交差点までの両歩道に分かれて清掃活動を行いました。

西町線はゴミは少ないですが、江川線は生垣の中にペットボトル、缶、お菓子の袋等が沢山落ちていました。

清掃終了後、お楽しみの豚汁は新型コロナ予防のため今年も中止になりましたが、おにぎり、お茶を頂いて解散しました。

(編集部)



37期生地域ミーティングに出席して

31期 陶芸 九澤 康雄

令和4年11月18日(金)鯉城学園37期生の地域ミーティングに出席させて頂きました。

学園の地域活動学習講座として実践している区鯉城会と社会福祉協議会の概要や地域福祉について学習し理解を深めることを目的としています。

熱田鯉城会は美術B(36名)のクラスを担当しました。

熱田鯉城会から橋本会長、佐久間副会長、村松会計委員、村瀬広報委員、

九澤HP担当の5名と熱田社会福祉協議会(以下社協)からは玉置様の計6名が出席しました。



橋本会長挨拶の後、出席者の自己紹介をしました。説明会は佐久間副会長がスクリーンを使用して鯉城会、熱田鯉城会の概要や活動内容、及び同好会活動等を説明しました。玉置様からは社協の概要や地域福祉活動などについて説明を行いました。

九澤HP担当から携帯で鯉城会のHP検索の操作と閲覧の方法を説明し、その後、学生からの質問に答えて1時間45分ほどで地域ミーティングを終了しました。

出席した37期生も真剣な表情で説明に聞き入っていました。

区鯉城会に入会するのは2年後になりますが皆様の入会を心待ちにしています。



100歳のお祝い

熱田鯉城会 OG、Sさんが満100歳を前に、9月15日の敬老の日にお祝いを頂きました。

国からは岸田首相の表彰状、銀杯、愛知県知事から名古屋扇子、名古屋市長から金一封3万円を頂きました。

皆様も100歳のお祝いが頂けるよう健康で過ごしたいですね。

(編集部)



<< 船頭平閘門公園で船旅を楽しむ >>

31期 地域A 村瀬順子

9月28日(水)晴天 船頭平閘門(愛西市)
に行ってきました。

船頭平閘門は明治35年竣工、水面の高さの
違う木曽川、長良川を行き来するために造られ、
平成12年重要文化財に指定されています。



船頭平閘門

観光船(乗客8人乗り)に乗り込みボランティアガイドさんによる説明を聞きながら「愛知の小パナマ運河」と呼ばれている閘門通過を体感しました。
潮の満ち引きにより水面の高さが違うという事で、この日は2m50cmの差がありとてもラッキーでした。
閘門を体感して、木曽川、長良川の船旅を楽しんだ後、下船。



ボランティアガイドさんに「木曽川文庫(木曽三川に関する施設)」を案内していただきました。
お天気にも恵まれ、楽しい一日を過ごしました。



ハイキング同好会 愛知池～愛知牧場

27期 生活B 阿知波健雄

令和4年11月21日(月)、暖秋の暖かな日差しの中、
愛知池に出かけました。参加者13名と多くの会員が参加されました。
地下鉄金山駅ホームに集合後、上前津駅で名鉄豊田市駅行きに乗り
換え、40分程で米野木駅に到着、徒歩15分程で愛知池の北西のコ
ース入口に到着しました。
愛知池は日進市、東郷町、三好市に跨る人造湖で、愛知用水の水路水
を管理するために作られました。
全長112kmの中間に位置します。
岐阜県八百津町で木曽川から取水後、岐阜県、愛知県の農業用水、
工業用水、水道用水として利用されています。



池一周約7.4kmウォーキングには手ごろな距離、
池の畔の愛知池百年公園には、様々な樹木がある様です。
道中にも真っ赤なカラスウリの実が美味しそうにみえました。
植物図鑑で調べたら、毒が有

り鳥も食べないと、柿の実もたわわに実っていましたが、少しかじ
って見ると案の定渋柿でした。

池の周りを1時間程歩き、昼食会場の喫茶ガーデンに到着、
おしゃれな装いのお店でした。

照明機器会社のショールームも兼ねたスペース、各種のコンサートを土日曜日に開催しているスペースが有り、
ゆったりと美味しいランチが頂けました。



お腹も満足したので隣にある愛知牧場へと歩を進めました。
20分程で到着、予定通り食後のデザートにソフトクリームを
頂く事になりました。

この牧場では乗馬体験、手作りワインナ一体験、他、色々な体
験コーナー、パターゴルフ、お花畠と一日子供づれて遊ぶ
事が出来ます。

ここで予定のコースは終了、名鉄豊田線黒笹駅に向かうことになりました。15分程で駅に到着、帰路に着きました。
途中金山駅で下車し近くのホテルでお茶会兼次回計画を検討し解散しました。



名古屋近郊には素敵なハイキングコースが沢山あります。何処
か心当たりのコースが有ればご提案下さい。
次回も又楽しい企画をします、是非ご参加下さい。





熱田 M&L 同好会

24期 地域 柴田泰子

12月8日M&L同好会が開催されました。コロナ非常事態宣言の為しばらく中止されていましたが令和4年春から再開。今年度2回目の開催です。

直木賞受賞、佐藤正午作、大泉洋、有村架純、柴咲コウ、目黒蓮主演「月の満ち欠け」を参加者13名で鑑賞しました。

目黒蓮はこの映画で初めて知りました。若い人に人気があります。

映画を見終わった後まず、一言“こんな事この世の中で本当にあるの?”の言葉がでてきました。

突然の事故で愛する家族を亡くした主人公に訪れる

数奇な運命。娘の友達から聞かされ驚く不可解な話の連続です。

月が欠けて無くなった後に月が満月に戻るように今は生き人が時を経て、全然見も知らない主人公の娘によみがえる。

娘にその人の記憶が時々あらわれる。

そして、妻と娘が亡くなった後、同じように時を経て、娘の友達の子供に主人公の娘が、妻が他の子供によみがえる。映画の途中になって、やっと内容が理解できました。

主人公の家族を思う気持ちが心に響きます。

仏教に“輪廻転生”という言葉があります。人が何度も生死を繰り返し、新しい生命に生まれ変わる。人間は良い行いをして、生きていかなくてはいけないと教えである。この教えもあるのかと思います。皆さんの感想は?

映画を見終わり思った事は私も誰かの生まれかわりかもしれない。しかし、赤ちゃんから大人に成長していく段階で前世の記憶をなくしていくという。それでいいのではないかと思います。前世の人の人生を背負って生きていくのはまっぴらごめんです。自分の人生、前を見つめて希望をもって生きて行きたいと思います。

一人で観る映画も良し、気のあった仲間と観る映画も良し。

鑑賞後のランチ、お茶の時間も楽しみです。次回も期待しています。



健康麻雀同好会

平成 28 年度より、スタートした同好会で 80 回程の実績。毎月第一水曜日 10:00~16:00 に開催。
会場は、「麻雀荘 はなぎく」(中区金山 3 丁目 12-17)です。毎回、2~4 卓の会員の輪が出来ます。

参加費は女性・男性ともに、1,300 円。役満賞があります。
とにかく楽しい麻雀会です。

指先と、脳を使う事は、脳の劣化防止に役立つそうです。ご参加お待ちしています。

当日、会場「麻雀荘 はなぎく」に直接お越しください。

会場等不明な場合は、下記までお問い合わせください。初心者の方は、最初から丁寧に指導します。

問合は 090-9449-3330 阿知波まで



ゴルフ同好会

ゴルフ同好会も平成 28 年度スタートしました。年に 10 回程コースに出ます。

最近のコースは、ウッドフレンズ森林公園西コース・東コース、名古屋広幡カントリー、双鈴土山コース、双鈴関コース、をプレイしました。



健康に楽しくプレイが、モットーの会です。熱田鯨城会会員にゴルフ経験者は、沢山いるのですが、継続されている方が少なく、中々会員が増えません。
特に女性会員の方、歓迎します。

鯨城会各区対抗コンペにも参加しています。



問合は 090-8131-4440 高木まで

熱田・歌声会

長らく、福祉会館が使用できず、活動は休止しておりましたが、再開を待ち望む声があり、会場を捜していました。

9 月、福祉会館前喫茶「あん」でカラオケタイムの設置がされました。

そこで、10 月より以前、福祉会館で開催していた毎月、第 1・第 3 月曜日、午後 2

時~3 時 30 分に特別に一部貸切で、
歌声会を再開することになりました。

(毎回、飲み物代 500 円が必要)

一回目は、10 月 17 日、7 名の参加で始まり、11 月 7 日、11 月 21 日、12 月 19 日と回を重ねています。

今年度、福祉会館が利用できるまでの暫定的な開催ですが、同好会員の皆様始め鯨城会員どなたでも参加できます。
お待ちしています。

問合は 090-5000-0345 寺田

090-3384-0415 村瀬まで



福祉団体への寄付金・タオル・雑巾の寄贈

12月16日に例年の如く福祉団体へ寄贈品等を橋本と前会長の九澤さん、それとボランティア委員の平野さん、村松さん、岡山さん、九澤まち子さんの6名でお届けいたしました。

社会福祉協議会は事務局長の田畠さんと次長の田中さん、熱田鯨城会担当の玉置さん他数名のお出迎えを頂き、土鈴・絵馬の絵付けの寄付金と皆様にご協力頂いたタオル、雑巾に鯨城会より少し足して、金2万円とタオル100枚 雜巾40枚の贈呈式を行いました。田畠さんからは感謝の言葉を頂き、暖かい気持ちになって帰りました。



その後なごやかハウス横田を訪問し横井施設長にタオル100枚、雑巾40枚を贈呈してまいりました。今はコロナの為鯨城会からのお手伝いは休止していますが、状況が良くなれば又お手伝いをお願いしたいとのお言葉でした。福祉団体への雑巾等の寄付に際し皆様のご協力に感謝いたします。

会長 橋本 芳樹

水質環境調査に参加して

33期 アクティブ福祉 平野雅美

10月4日火曜日に、初めて水質環境調査のボランティアに参加してきました。

どんなことをするのかも何も分からず、現役の調査員の会員方に付いて、教えて頂きながら行いました。調査自体は30分ほどで終わり、慣れれば難しくはないと思いましたが、これを継続していくことは、大変なことだと思いました。

多くの会員の賛同、応援がないと活動は続いていかないとしみじみ思いました。



会員の皆さんのが少しずつでも活動に参加できれば、より良い河川環境を維持・強化する一助となると思いました。

ぜひ皆さんも一度は参加して経験してみてはいかがでしょうか?!



令和5年新年懇親会の開催報告



昨今の新型コロナウイルス第8波の感染者数の高止まり、過去最高を記録する死者数の報道など、世情は未だ新年を寿ぐ気持ちを躊躇うところがあるなかですが、1月20日、新年懇親会が、賀城園において21名の参加のもと、昨年に続いて、何とか開催の運びとなりました。

感染対策のため、互いの席はかなり離れてはおりましたが、久しぶりに対面での会話ができ、親交を深めることができたことは有意義であったと思います。



美味しい食事を味わいながら、とても楽しいひとときを演出していただいたのは、村松康子さんの奏でる珍しい楽器「ヘルマンハープ」の癒しのサウンド、そして梶原典子さんのアコーディオンの調べでした。

村松さんのお持ちいただいた「ヘルマンハープ」は、ドイツ・バイエルン州の農場主ヘルマン・フェー氏が、ダウン症の息子の為に1987年に開発した、五線譜の知識なしに誰でも弾ける楽器とのことで、初めて聴く独特のサウンドは、会場を優しく包み込み、心を豊かにしてくれるを感じました。



続いてご登場いただいた梶原さんは、アコーディオン独特の哀愁ある音色で馴染み深い数々の名曲を奏でていただき、聴き惚れて、つい口ずさんでしまう方々多かったように思います。

お二人のお力により、実りある新年会となりましたこと、心より感謝申し上げます。

とりわけ、梶原さんから全員に手作りのおみくじを頂戴したことは、いかにも新年に相応しい、サプライズでした。

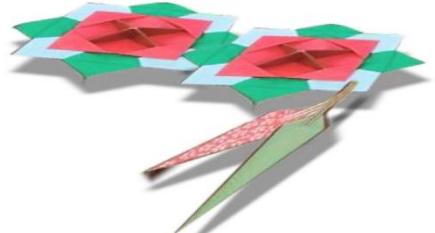
ちなみに筆者のおみくじは、「大吉」、「今、このときを大事に生きるべし」とありました。誠にそのとおりです。この一年、お互い大事に生きていきましょう。

(編集部)



はじめての折り紙講習会開催

令和4年9月9日(金)熱田生涯学習センターに於いて、「趣味の作品展」に来場していただいた方にお配りしている「独楽」、「つまようじ入れ(2種類)」を折り紙で作る講習会を開催しました。講師は梶原典子さん(31期)にお願いしました。参加者は9名で折り紙は何十年ぶりの方もいらっしゃいました。



(編集部)

熱田福祉社会館の作品展 「花しょうぶ」全巻の展示をしました。



31期 陶芸 九澤 康雄

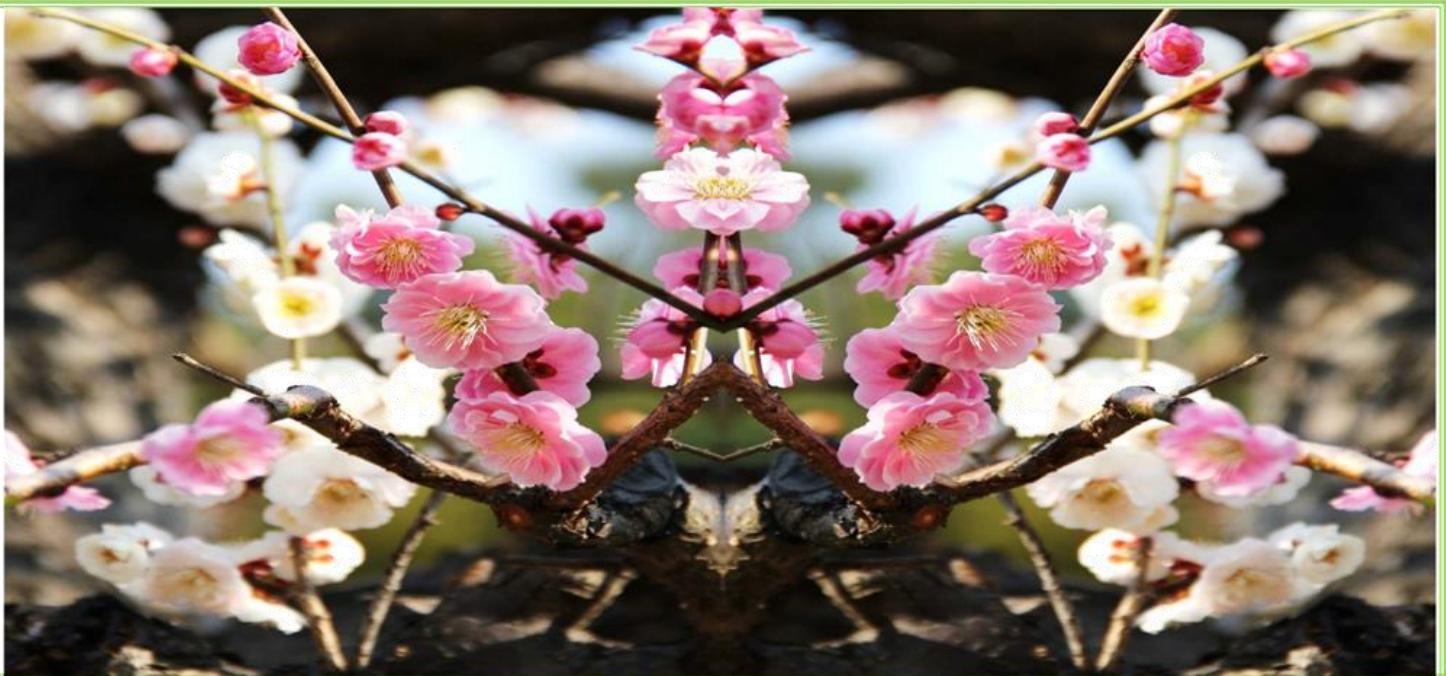
2023.1.11(水)~1.13(金)の3日間、熱田福祉社会館に於いて令和4年度の作品展が開催されました。

これまで熱田鯨城会は福祉社会館の作品展には出展していません。しかし毎月2回福祉社会館を利用して広報委員会を開き「花しょうぶ」の編集をしています。その成果を発表し熱田鯨城会を知って頂く良い機会という思いから、今回の作品展に出展することにしました。

福社会館の書庫には過去の「花しょうぶ」が日々の目を見ることなく保管されています。何時からのものがあるのか段ボールを空けていくと実に創刊号(平成12年10月)から令和4年9月の43号までの全てが揃っていました。創刊号は白黒8ページの見開き4枚の原稿でしたが輝きは一番でした。

回を重ねるごとにページ数も増えカラー化され熱田鯨城会の歴史を伝える貴重な文献であることを新たに感じました。先人たちへの感謝の気持ちを「花しょうぶ」に託して、これからも熱田鯨城会に繋げて行きたいと思います。展示会には他の講座や同好会からも多彩な作品が出展されていました。その一角に「花しょうぶ」の展示ができ、熱田鯨城会を知ってもらう良いPRになったと思いました。





編集後記

今年度は、「16 区フェスティバル」や「グラウンド・ゴルフ交歓会」が 3 年ぶりに開催されるなど、コロナ前の会活動に戻って来つつある感が致します。11 月の熱田生涯学習まつりでも絵付け体験コーナーが設けられ、趣味の作品展と合わせて、会場の盛り上げに、少なからず貢献できたと思っております。

「花しょうぶ第 43 号」の付録として「ぬりえに挑戦」の応募用紙をお配りしましたが、会員やご家族の方々から 17 点の応募を頂き、趣味の作品展のコーナーに展示致しました。今後も、多くの会員の皆様が気軽に会行事に参加できますよう工夫を続けて参ります。

(編集部)

訃報

横井 清成様 (19 期 園芸) 令和 4 年 11 月 28 日 ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

発行責任者 橋本 芳樹 (32 地域 B)

編集長 佐久間 真 (32 國際 A) 副編集長 伊藤 明 (32 環境)

編集者 村瀬順子 (31 地域 A) 九澤まち子 (31 地域 B)

村松康子 (32 國際 B) 平野 雅美 (33 アクティヴ 福祉)

石塚洋子 (33 國際 B)

相談役 九澤康雄 (31 陶芸) 岡山登美枝 (31 文化 A)

顧問 玉利繼男 (29 生活 A) 寺田美代子 (30 國際 B)



花しょうぶ QR コード



賀城園 GAJOUEEN

料亭・結婚式場



定休日：毎週火・水曜日

〒456-0021 名古屋市熱田区夜寒町16番22号

TEL / 052-682-3747 FAX / 052-682-6732



・地下鉄をご利用の場合／にしたかくら駅 1番出口より南東へ徒歩 6 分
・名鉄をご利用の場合／金山総合駅・神宮前駅より車にて 4 分
・JRをご利用の場合／熱田駅より北西へ徒歩 10 分

0120-82-3747

<http://www.gajouen.co.jp>

発行者：熱田続城会

~ 28 ~

名古屋市高年大学続城学園